

運動器エコーセミナー（基礎編）

～運動療法に役立つ運動器エコーの使い方～

画像を見る・機器を操作する・ 運動療法に活用するhands on形式

概要

今回の基礎編では、臨床現場の悩みである「私達の運動療法はどこまで身体内部に影響を与えているのか？」との問いに挑戦し、超音波画像装置を活用し評価することに焦点を絞っています。

身体内部をリアルタイムに観察できる超音波画像装置を実際に操作し、基本的な画像の見方を把握し、観察から評価につなげる方法を実践します。この過程を経ることで、運動器エコーは臨床課題を解決する有効なデバイスになると確信しています。講義内容は、画像の見方から筋厚（キャリパの設定）、輝度（ROI：region of interestの設定、imageJを用いた処理）、筋の収縮方向などを評価します。さらに実際の運動療法による関節運動、筋の収縮を観察し、組織学的に有効な方法をご紹介します。

内容

エコー機器2台（TOSHIBA社製）を使用し、Hands-on形式で行います。

- 9:00～10:00 画像の見方(超音波の仕組みを理解、基礎となる画像の見方)
- 10:00～12:00 機器の操作(機器を操作し画像の描出、描出した画像の観察と評価)
- 13:00～14:30 ①エコーの臨床活用(上肢関節に対する運動療法)hands on形式
- 14:40～16:00 ②エコーの臨床活用(下肢関節に対する運動療法)hands on形式

【講師】中山 昇平先生（こたけ整形外科クリニック）

【日時】2017年6月4日（日）9:00～16:00（8:30受付）

【受講料】7,500円（税込・申し込み順） 当日現金にて徴収

【申し込み方法】HPにて受付

【HP】<http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】酒井医療（株）関西支店ショールーム

（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車

南改札口より南へ徒歩7分

